

平成29年 7月 26 日

(宛先)  
埼玉県知事

提出者 埼玉県さいたま市大宮区大門町3-105  
株式会社 ハイデイ日高  
代表取締役社長 高橋 均  
(個人事業者にあつては、住所  
及び氏名 (自署又は記名押印)  
電話番号 048-644-3231 ◯



平成 29 年度の地球温暖化対策計画を 作成 したので、埼玉県地球温暖化  
対策推進条例 第 1 2 条 第 1 項 前段 の規定により、別添のとおり提出します。

業 種 名	飲食店	番 号	76
燃 料 等 使 用 量 ( 店 舗 面 積 )	前年度の燃料等使用量の原油換算の合計量 (大規模小売店舗の場合は、店舗面積		6,253 kL/年 m <sup>2</sup> )
変 更 の 場 合	変 更 年 月 日		
	変 更 の 理 由		
自 動 車 地 球 温 暖 化 対 策 計 画 等 と の 関 係	埼玉県地球温暖化対策推進条例第 3 7 条 第 1 項 第 号 該 当		
連 絡 先	所 属 部 署 職 ・ 氏 名 電 話 番 号	別紙のとおり	
※ 受 付 年 月 日	年 月 日	※ 整 理 番 号	
※ 備 考			

- 注 1 作成・変更の別及び提出の根拠となる条項については、○で囲むか、二重  
線で消すことにより特定すること。  
2 「業種名」及び「番号」の欄には、日本標準産業分類に掲げる中分類の該  
当するものを記載すること。  
3 ※印の欄には、記載しないこと。

日本工業規格A列4番



地球温暖化対策実施状況報告書

平成29年 7月 26日

(宛先)  
埼玉県知事

提出者 埼玉県さいたま市大宮区大門町3-105

株式会社 ハイデイ日高

代表取締役社長 高橋 均

( 個人事業者にあつては、住所  
及び氏名 (自署又は記名押印)

電話番号 048-644-3231



平成 28 年度の地球温暖化対策計画に基づく措置の実施の状況について、埼玉県地球温暖化対策推進条例第 1 4 条の規定により、次のとおり提出します。

業 種 名	飲食店	番 号	76
燃料等使用量の 原油換算合計量	6,253		kL/年
温室効果ガス (CO <sub>2</sub> 換算) 総排出量	12,120		t-CO <sub>2</sub> /年
温室効果ガスの排 出の抑制等に関す る措置の実施状況	別紙のとおり		
自動車地球温暖化 対策実施状況 報告書との関係	埼玉県地球温暖化対策推進条例 第 3 7 条 第 2 項 に 該 当 の 有 無		有 <input checked="" type="radio"/> 無
連 絡 先	所 属 部 署	別紙のとおり	
	職 氏 名		
	電 話 番 号		
※ 受 付 年 月 日	年 月 日	※ 整 理 番 号	
※備 考			

- 注 1 「業種名」及び「番号」の欄には、日本標準産業分類に掲げる中分類の該当するものを記載すること。  
 2 燃料等使用量の原油換算合計量及び温室効果ガス (CO<sub>2</sub>換算) 総排出量に係る算出資料を添付すること。  
 3 ※印の欄には、記載しないこと。

日本工業規格A列4番



平成 29 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者 (III 類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社 ハイデイ日高	
所在地	埼玉県さいたま市大宮区大門町3-105	
事業者番号	2061	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	6,253	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000m <sup>2</sup> 以上の事業所)		m <sup>2</sup>
産業分類名 (中分類)	飲食店	
分類番号 (中分類)	76	
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、 資本金等)	中華料理店、焼き鳥店を首都圏に約400店舗チェーン展開している。 社員は、約900名。資本金は、1,625,363,422円。	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)	日高屋、来来軒、焼鳥日高	

## (3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	206100	株式会社 ハイデイ日高	6,253
B、C事業所			
合計			6,253

## (4) 公表方法

	インターネット利用による公表	アドレス	<a href="http://www.hiday.co.jp/">http://www.hiday.co.jp/</a>
	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所1	本社
		所在地1	さいたま市大宮区大門町3-105やすなビル2階
		閲覧可能時間1	平日のみ 9:00~18:00
		閲覧場所2	
		所在地2	
		閲覧可能時間2	
	その他		

## (5) 公表の担当部署

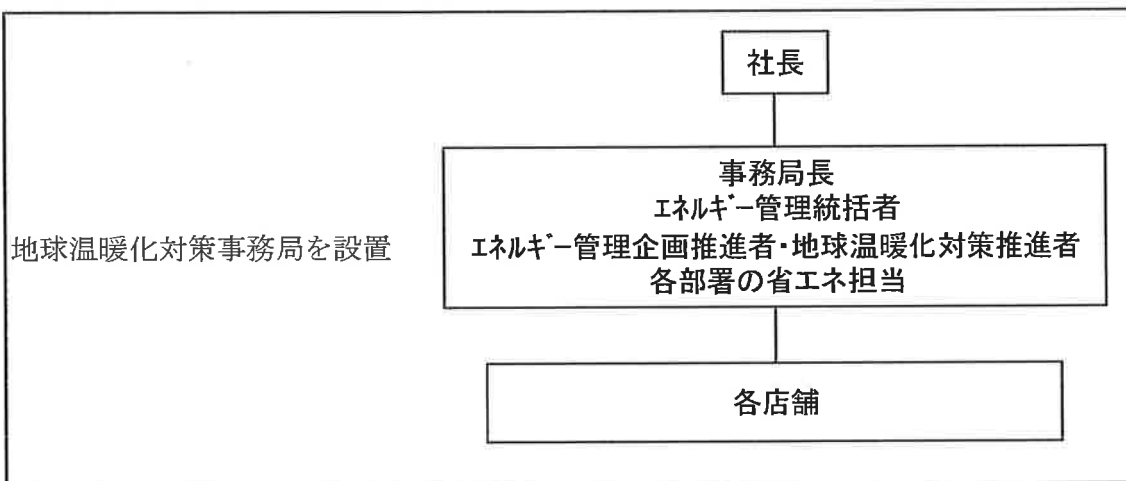
	名称 (複数可)	連絡先		
		電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1	営業管理部 店舗設備管理室	048-644-3231	048-640-6114	
2				
3				

※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

## 2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

地球環境の負荷を減らす店作りを推進し社会に貢献する

## 3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



## 4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量(事業所合算)の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	12,004	12,120			
その他ガス					
温室効果ガスの合計	12,004	12,120			

## 5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

### 地球温暖化対策推進者詳細

現在選任している地球温暖化対策推進者の連絡先詳細を記入すること。

推進者 連絡先	推進者所属部署	営業管理部 店舗設備管理室
	推進者職名	室長
	氏名	大野光晴
	電話番号	048-644-3231
推進者 連絡先 (複数選任し ている場合)	推進者所属部署	
	推進者職名	
	氏名	
	電話番号	

※事業者全体を管理する者として、複数の地球温暖化対策推進者を選任している場合は、任意に作成した様式により提出してください。

### 計画書作成担当者連絡先詳細

地球温暖化対策計画書の作成担当者の連絡先詳細を記入すること。

連絡先 詳細	担当者が所属する事業者名称	(株)ハイデイ日高
	所在地	さいたま市大宮区大門町3-105 やすなビル2階
	担当者所属部署	営業管理部 店舗設備管理室
	担当者職名	室長
	氏名	大野光晴
	電話番号	048-644-3231
	FAX番号	048-640-6114
	E-mailアドレス	oono@hiday.co.jp

### 文書等送付・連絡先詳細

事業者あて公文書の送付・連絡先担当者の連絡先詳細を記入すること。

連絡先 詳細	送付・連絡先事業者名称	(株)ハイデイ日高
	所在地	さいたま市大宮区大門町3-105 やすなビル2階
	担当者所属部署	営業管理部 店舗設備管理室
	担当者職名	室長
	氏名	大野光晴
	電話番号	048-644-3231
	FAX番号	048-640-6114
	E-mailアドレス	oono@hiday.co.jp

※計画書作成担当者連絡先詳細の記載内容が転記されるので、必要に応じて修正。

平成 29 年度

事業者番号 2061 事業所番号 206100

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

## (2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	株式会社 ハイデイ日高	前年度における事業所数	103
代表事業所所在地	市区町村	埼玉県さいたま市大宮区	
	字・地番	大門町3-105やすなビル2階	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	飲食店		
分類番号(中分類)	76		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	中華料理店、焼き鳥店を、首都圏に約400店舗 チェーン展開している。社員は、約900名。資本金は、 1,625,363,422円。	

## 2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

## (1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	平成26年度の排出量原単位を基準として、年1%以上の削減を目標とする			
	その他ガス				

## (2) 第3計画期間の削減目標

計画期間	32	年度	～	36	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	目標値は未定			
	その他ガス				

## 事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	別紙明細参照	
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番



## 事業所リスト(複数の事業所がある場合のみ)

番号	事業所名	所在地
1	来来軒 大宮南銀座店	さいたま市大宮区仲町1-62-1
2	日高屋 蕨西口店	蕨市中央1-26-1
3	日高屋 西川口西口店	川口市西川口1-2-10 千倉ビル
4	来来軒 大宮西口店	さいたま市大宮区桜木町2-4-25
5	日高屋 浦和東口店	さいたま市浦和区東仲町11-1 石毛ビル
6	日高屋 大宮三橋2丁目店	さいたま市大宮区三橋2-340
7	日高屋 北浦和東口店	さいたま市浦和区北浦和1-1-8 関根ビル
8	日高屋 大和田店	さいたま市見沼区大和田町1-1176
9	来来軒 浦和西口店	さいたま市浦和区高砂1-5-2 日建プラザビル
10	日高屋 川口並木店	川口市並木1-26-5
11	日高屋 川越岸町店	川越市岸町2-12-2
12	日高屋 蕨東口店	川口市芝新町4-32 花見ビル
13	らーめん日高 大宮西口店	さいたま市大宮区桜木町1-2-4 金子ビル
14	日高屋 大宮西口店	さいたま市大宮区桜木町1-4-7 曙ビル
15	焼鳥日高 大宮西口店	さいたま市大宮区桜木町1-154
16	日高屋 上尾西口店	上尾市谷津2-123-18
17	日高屋 南浦和店	さいたま市南区南浦和2-44-17
18	中華一番 大宮東口店	さいたま市大宮区宮町1-83-1 栗友ビル
19	日高屋 大宮中央店	さいたま市大宮区大門町2-93
20	来来軒 大宮ウエストサイド通店	さいたま市大宮区大門町1-1
21	日高屋 川口駅前店	川口市栄町3-9-19
22	日高屋 南越谷店	越谷市南越谷2-2-12 コアーズビル1F
23	日高屋 大宮三橋店	さいたま市西区三橋6-708-1
24	日高屋 浦和さくら草通店	さいたま市浦和区高砂2-6-13 あずさビル2F
25	日高屋 コクーンシティ店	さいたま市大宮区吉敷町4-263-8パークサイドビル1F

26	日高屋 北朝霞店	朝霞市浜崎1-3-10 AX・1ビル
27	日高屋 上尾東口店	上尾市柏座1-1-21 アリコペール1F
28	日高屋 春日部店	春日部市中央1-9-1
29	日高屋 北浦和店	さいたま市浦和区北浦和4-1-23 三美堂ビル1F
30	日高屋 さいたま新都心店	さいたま市中央区新都心10番地 けやきひろば1F
31	日高屋 川越クレアモール店	川越市脇田町12-15 ケイアイビル1F
32	日高屋 大宮東口店	さいたま市大宮区宮町1-47 一番ビル1F
33	日高屋 大宮DOM店	さいたま市大宮区桜木町2-3 大宮DOM B1
34	日高屋 浦和太田窪店	さいたま市南区太田窪4-16
35	日高屋 所沢店	所沢市日吉町3-5 所沢日東ビル1F
36	日高屋 志木東口店	志木市本町5-24-6 木下ビル1F
37	日高屋 狭山北入曾店	狭山市入間川下平野1431-21
38	日高屋 西川口東口店	川口市並木2-19-2 仲川ビル1F
39	日高屋 熊谷桜町店	熊谷市桜町2-9-41
40	日高屋 川越宮元町店	川越市宮元町65-3
41	日高屋 大宮すずらん通店	さいたま市大宮区大門町1-19 角田ビル
42	焼鳥日高 志木南口店	新座市東北2-31-12 高やビル
43	日高屋 入間ヨークマート店	入間市下藤沢1317-1 ヨークマート内
44	日高屋 蕨西口駅前店	蕨市中央1-23
45	日高屋 所沢中富店	所沢市中富1746-7
46	日高屋 所沢山口店	所沢市小手指台24-3
47	日高屋 上福岡店	ふじみ野市上福岡1-6-28 千代田ビル1F
48	日高屋 日高高萩店	日高市高萩2315-5
49	日高屋 せんげん台駅ビル店	越谷市千間台西1-67 駅ビル内
50	日高屋 浦和町谷店	さいたま市桜区町谷1-16-1
51	日高屋 春日部東店	春日部市粕壁東3-20-15
52	日高屋 武蔵藤沢グリーンガーデン店	入間市東藤沢3-5-1 グリーンガーデン内
53	日高屋 戸田公園駅店	戸田市本町4-15-1 戸田公園SC内
54	日高屋 JR熊谷駅店	熊谷市筑波2-112 熊谷駅南北自由通路構内店舗

55	日高屋 鶴瀬店	富士見市鶴馬2605-1 O. Dビル1F
56	日高屋 新座畑中店	新座市畑中1-1-6
57	日高屋 川口駅東口店	川口市栄町3-1-24 川口駅東口1F
58	焼鳥日高 川口駅東口店	川口市栄町3-1-24 川口駅東口1F
59	日高屋 東武動物公園駅店	南埼玉郡宮代町百間2-3-24 東武動物公園駅構内
60	日高屋 川口駅西口店	川口市栄町3-1-24 川口駅西口1F
61	焼鳥日高 大宮すずらん通店	さいたま市大宮区大門町1-20
62	日高屋 桶川駅店	桶川市南1丁目 桶川駅東口構内1F
63	日高屋 北戸田店	戸田市大字新曾2224-4
64	日高屋 新河岸店	川越市砂915-8 島田ビル
65	日高屋 南与野店	さいたま市中央区鈴谷2-1215-23
66	日高屋 指扇店	さいたま市西区土屋594-1 鈴木第2ビル1F
67	来来軒 北朝霞店	朝霞市西原1-1-28 ガウスビル1F
68	日高屋 与野駅東口店	さいたま市浦和区上木崎1-4890-6
69	日高屋 上尾PAPA店	上尾市緑丘3-3-11 P・A・P・A上尾ショッピングアヴェニュー内
70	焼鳥日高 大宮一番街店	さいたま市大宮区宮町1-83-2 第2栗友ビル
71	かつ元 大宮中仙道店	さいたま市大宮区大門町1-19
72	日高屋 越谷駅前店	越谷市弥生町3-25 高橋ビル
73	日高屋 蓮田東口店	蓮田市東5-9-8 いずみやビル1F
74	焼鳥日高 戸田公園駅店	戸田市本町4-15-1 戸田公園SC内
75	日高屋 イーサイト上尾店	上尾市柏座1-1-18 上尾駅構内4F
76	日高屋 朝霞東口店	朝霞市本町3-1276-1
77	日高屋 越谷レイクタウン店	越谷市東町4-28-3他 越谷レイクタウン駅高架下
78	日高屋 志木南口店	新座市東北2-31-15
79	日高屋 新所沢東口店	所沢市松葉町1-1
80	日高屋 北越谷ファイン店	越谷市大沢3-4-26
81	日高屋 川越西口店	川越市脇田本町14-11
82	日高屋 飯能駅南口店	埼玉県飯能市仲町11-21 西武飯能駅2階
83	日高屋 みずほ台西口店	富士見市西みずほ台2-2-7

84	日高屋 三郷店	三郷市三郷2-2-18
85	日高屋 北本西口店	北本市中央2-90
86	日高屋 杉戸高野台店	幸手市上高野2070
87	日高屋 小手指北口店	所沢市小手指1-5 小手指タワーズ・エバースカイタワー104号
88	焼鳥日高 朝霞台南口店	朝霞市東弁財1-4-22
89	日高屋 エキア松原店	草加市松原1-1-1
90	日高屋 マーレ武蔵浦和店	さいたま市南区白幡5-19-19 マーレ武蔵浦和B館1階
91	日高屋 エルミ鴻巣店	鴻巣市本町1-1-2 エルミこうのすショッピングモール1階
92	日高屋 春日部東口駅前店	春日部市粕壁1-8-10
93	焼鳥日高 西川口東口店	川口市並木2-1-12ROCK WELLなみき1F
94	日高屋 岩槻ワッツ店	さいたま市岩槻区本町3-2-5ワッツ東館1F
95	日高屋 東所沢店	所沢市東所沢和田1-1-4
96	焼鳥日高 せんげん台西口店	越谷市千間台西1-10-20
97	日高屋 東大宮東口店	さいたま市見沼区東大宮5-39-2A・Kビル
98	日高屋 戸田駅前	戸田市新曽662
99	焼鳥日高 獨協大学前駅東口	草加市栄町3-4-6
100	日高屋 入間市駅	入間市河原町2-1
101	テストキッチン	さいたま市大宮区大門町2-93 日高屋2階
102	行田工場	行田市野3341-26
103	本社	さいたま市大宮区大門町3-105

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	6,187	6,253			

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>)

		計画期間				
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>		12,004	12,120			
その他 ガス	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		12,004	12,120			

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>/指標)

				計画期間				
				27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位				1.8727	1.7366			
活動規模の指標		床面積						
	○	営業時間・ 床面積	千h・千㎡	6,410	6,979			

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	eモニターの設置	H26以前	
2	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	空調設備の定期清掃・換気設備のインバーター制御	H26以前	
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	看板・照明器具の点灯時間管理	H26以前	
4	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	省エネタイプ空調機の採用(新店開設時)	H28年度	
5	140300	給湯設備、給排水設備、冷凍冷蔵設備、厨房設備	14_冷凍冷蔵設備及びちゅう房設備の管理	省エネタイプ冷蔵庫の採用(新規開設時)	H28年度	
6	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	照明器具にLED照明を採用(新規開設時)	H28年度	
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

## 5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

## 自由記述欄

平成28年度の温室効果ガスの排出量は 12,120t-CO<sub>2</sub>です。前年27年度の排出量は、12,004t-CO<sub>2</sub>であり、約 1%の増加となっています。

事業所の数は、平成28年度内に数店舗の増減があり、平成27年より3店舗増加し、103店となっています。

弊社は、首都圏に日高屋という業態のラーメン店、新業態の焼鳥日高を毎年計30店舗新規出店する計画であり、総量では毎年増加していくことになります。よって、店舗の延床面積と営業時間を原単位の分母として、原単位の削減に努めています。

平成28年度の温室効果ガス排出量原単位は1.7366t-CO<sub>2</sub>/千h・千m<sup>3</sup>となりました。平成27年度は1.8727t-CO<sub>2</sub>/千h・千m<sup>3</sup>であり、約7%の減少となっています。

削減対策として、全店舗に監視システムを導入し、エネルギー使用量をリアルタイムに把握することにより省エネルギー化に努めています。工場と店舗から排出される生ごみをリサイクルすることでごみの排出量削減に取り組んでいます。

新店では空調機と冷蔵庫に省エネ機器を採用して、一部の照明にはLEDを使用して省エネ店舗を建築しています。

既存店では、照明器具をLED器具に入れ替え、空調・厨房器具も随時省エネ機器に更新しています。今後も、全店で省エネ機器を採用して温室効果ガスの排出量が少ない店作りに努めていきます。

平成  年度エネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量算定資料

(A事業所, Bテナント等事業所用)

資料作成日 

## 1 事業所の概要

名称 (A事業所の場合、代表事業所名称)	株式会社 ハイデイ日高		
所在地	さいたま市大宮区大門町3-105やすなビル2階		
事業所番号	002061		
原油換算エネルギー使用量	6,253	k L	
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量	12,120	t-CO <sub>2</sub>	

## 特殊条件の設定

(1) 高効率コージェネレーションシステムからの電気及び熱の受入れに関する削減量

削減量
t-CO <sub>2</sub>

(2) 都市ガスの熱量 ※都市ガス供給会社の定格値以外を使用する場合のみ設定する

名称	種別	熱量 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
	13A	
	13A	

(3) 都市ガス・LPG以外の気体燃料

燃料の種類	圧力 (kPa)	温度 (°C)
その他可燃性天然ガス		
コークス炉ガス		
高炉ガス		
転炉ガス		

(4) その他の燃料

燃料の種類	単位	単位発熱量	排出係数
①		GJ/	t-C/GJ
②		GJ/	t-C/GJ

(5) 自ら生成した熱・電気を事業者外に供給する場合の排出係数

区分	排出係数	区分	排出係数
自ら生成した熱	t-CO <sub>2</sub> /GJ	自ら生成した電気	t-CO <sub>2</sub> /千kWh



2 燃料等使用量

排出活動の種類	燃料等の種類	都市ガスに係る情報		単位	燃料等使用量	
		メーター種	区分：供給熱量		平成28年度	合計
① 事業所内へ供給される燃料等使用量						
電気の使用	東京電力からの買電_昼間			千kWh	15,103.6	15,103.6
燃料の使用	都市ガス	低圧用	13A : 45MJ/Nm3	m3	1,923,337.0	1,923,337.0
燃料の使用	都市ガス	低圧用	13A : 43.12MJ/Nm3	m3	17,055.0	17,055.0
燃料の使用	液化石油ガス_LPG_プロパン			t	146.0	146.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
② ①のうち算定対象から除く燃料等使用量						
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
						0.0
③ 再生可能エネルギーに係るもの						
						0.0
						0.0
						0.0

7 燃料等使用量及びエネルギー起源CO<sub>2</sub>排出量 (自動計算)

株式会社 ハイデイ日高

種類	使用量 (端数処理前)	使用量 (端数処理後)	単位当たり発熱量	熱量	原油換算	原油換算 使用量	排出係数	二酸化炭素 排出量	
		①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×②×⑥ ×44/12 t-CO <sub>2</sub>	
				GJ	kJ/GJ	kJ			
燃料及び熱 エネルギー起源CO <sub>2</sub>	原油 (コンデンセートを除く)	kJ	kJ	38.20 GJ/kL			0.0187 t-C/GJ		
	原油のうちコンデンセート (NGL)	kJ	kJ	35.30 GJ/kL			0.0184 t-C/GJ		
	揮発油 (ガソリン)	kJ	kJ	34.60 GJ/kL			0.0183 t-C/GJ		
	ナフサ	kJ	kJ	33.60 GJ/kL			0.0182 t-C/GJ		
	灯油	kJ	kJ	36.70 GJ/kL			0.0185 t-C/GJ		
	軽油	kJ	kJ	37.70 GJ/kL			0.0187 t-C/GJ		
	A重油	kJ	kJ	39.10 GJ/kL			0.0189 t-C/GJ		
	B・C重油	kJ	kJ	41.90 GJ/kL			0.0195 t-C/GJ		
	石油アスファルト	t	t	40.90 GJ/t			0.0208 t-C/GJ		
	石油コークス	t	t	29.90 GJ/t			0.0254 t-C/GJ		
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)	146 t	146 t	50.80 GJ/t	7,417	191	0.0161 t-C/GJ	438
		石油系炭化水素ガス	千Nm <sup>3</sup>	千Nm <sup>3</sup>	44.90 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0142 t-C/GJ	
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t	t	54.60 GJ/t			0.0135 t-C/GJ	
		その他可燃性天然ガス	千Nm <sup>3</sup>	千Nm <sup>3</sup>	43.50 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0139 t-C/GJ	
	石炭	原料炭	t	t	29.00 GJ/t			0.0245 t-C/GJ	
		一般炭	t	t	25.70 GJ/t			0.0247 t-C/GJ	
		無煙炭	t	t	26.90 GJ/t			0.0255 t-C/GJ	
	石炭コークス	t	t	29.40 GJ/t			0.0294 t-C/GJ		
	コールタール	t	t	37.30 GJ/t			0.0209 t-C/GJ		
	コークス炉ガス	千Nm <sup>3</sup>	千Nm <sup>3</sup>	21.10 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0110 t-C/GJ		
	高炉ガス	千Nm <sup>3</sup>	千Nm <sup>3</sup>	3.41 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0263 t-C/GJ		
	転炉ガス	千Nm <sup>3</sup>	千Nm <sup>3</sup>	8.41 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0384 t-C/GJ		
	その他燃料	都市ガス (※)	13A:45MJ/m <sup>3</sup>	1,859 千Nm <sup>3</sup>	45.00 GJ/千Nm <sup>3</sup>	83,655	2,158	0.0136 t-C/GJ	4,172
			13A:43.12MJ/m <sup>3</sup>	16 千Nm <sup>3</sup>	43.12 GJ/千Nm <sup>3</sup>	690	18	0.0136 t-C/GJ	34
			13A:46.04MJ/m <sup>3</sup>	千Nm <sup>3</sup>	46.04 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0136 t-C/GJ	
12A:41.86MJ/m <sup>3</sup>			千Nm <sup>3</sup>	41.86 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0136 t-C/GJ		
調整ガス:43.4MJ/m <sup>3</sup>			千Nm <sup>3</sup>	43.40 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0136 t-C/GJ		
6A:29.30MJ/m <sup>3</sup>			千Nm <sup>3</sup>	29.30 GJ/千Nm <sup>3</sup>			0.0136 t-C/GJ		
			千Nm <sup>3</sup>						
			GJ/			t-C/GJ			
			GJ/			t-C/GJ			
		①	②	③=①×②	④	⑤=①×②×④	⑥	⑦=①×⑥	
産業用蒸気	GJ	GJ	1.02 GJ/GJ				0.060 t-CO <sub>2</sub> /GJ		
産業用以外の蒸気	GJ	GJ	1.36 GJ/GJ				0.057 t-CO <sub>2</sub> /GJ		
温水	GJ	GJ	1.36 GJ/GJ				0.057 t-CO <sub>2</sub> /GJ		
冷水	GJ	GJ	1.36 GJ/GJ				0.057 t-CO <sub>2</sub> /GJ		
再生可能エネルギーの環境価値を移転した熱	GJ	GJ					0.057 t-CO <sub>2</sub> /GJ		
小計					91,762	2,367		4,644	
電気	一般電気事業者	昼間 (8時~22時)	15103.631 千kWh	15,104 千kWh	9.97 GJ/千kWh	150,587	3,885	0.495 t-CO <sub>2</sub> /千kWh	7,476
		夜間 (22時~翌8時)	千kWh	千kWh	9.28 GJ/千kWh			0.495 t-CO <sub>2</sub> /千kWh	
	その他の買電	千kWh	千kWh	9.76 GJ/千kWh			0.495 t-CO <sub>2</sub> /千kWh		
	再生可能エネルギーの環境価値を移転した電気	千kWh	千kWh				0.495 t-CO <sub>2</sub> /千kWh		
	再生可能エネルギーを自家消費した電気	千kWh	千kWh				0.495 t-CO <sub>2</sub> /千kWh		
	小計					150,587	3,885		7,476
外部供給	自ら生成した熱の供給	GJ	GJ				t-CO <sub>2</sub> /GJ		
	自ら生成した電力の供給	千kWh	千kWh				t-CO <sub>2</sub> /千kWh		
	小計								
高効率コージェネレーションシステムからの電気及び熱の受入による削減量									
合計					242,349	6,253		12,120	